

総務課長
企画政策課長 殿
行政改革推進課長
デジタル推進課長

オンライン参加可能

一般社団法人 日本経営協会
理事長 引野 隆志

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

自治体DX推進講座

～業務改善のデジタル技術から政策としてのDX推進までの基礎を学ぶ～

＜令和7年9月26日(金)＞

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

自治体においてDXは、顧客(住民・企業・団体)の体験や価値の向上を実現するための「将来ビジョン」や「戦略(=政策)」の構築と運用をデジタル技術で実現しようとするものです。

巷には自治体DX成功事例ならぬ「納品成功事例」が溢れています。社会全体が「DX」に取り組んでいるという、デジタル技術企業に任せればいいというものでもなく、また、BPRやICTなどと同様に魔法の杖でもなければ、流行り廃りの対象でもありません。

今回は、「DXの全体像と重要ポイントのイメージ作り」やDX運用の要でもある「現実的に機能する戦略(=政策)」と「可視化」するためのスキルを演習を交えて、講座を開催いたします。

敬 具

記

日 時：令和7年9月26日(金) 10:00～16:30
(9:30から受付)

講 師：公共政策マーケター®
国立大学法人琉球大学
地域連携推進非常勤講師
なかたに やすし
仲谷 康氏

参加方法：[会場参加] 日本経営協会内専用教室
東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11
(住友不動産新宿南口ビル 13階)
[オンライン参加] ZoomによるLive配信

参加料：会員(1名) 36,300円(税込)
(負担金) 一般(1名) 39,600円(税込)

申込方法：本会ホームページから講座名を検索していただき、お申込みください。

- ※令和6年度より、FAXでのお申込みは廃止いたしました。
- ・講座開催日の約1か月前より順次、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
- ・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。
- ・お申込みは5営業日前までお願いいたします。
- ・定員になり次第締め切らせていただきます。受付状況は、本会ホームページからご確認ください。

キャンセル：お申込み後、キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。

会場参加の場合、開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は100%をキャンセル料として申し受けます。オンライン参加の場合は、開催日の5営業日前～当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。

その他：参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

オンライン参加での留意事項

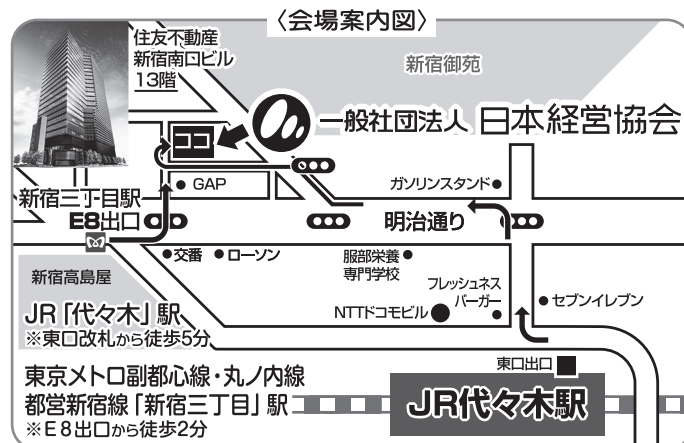
- ・オンライン参加の場合、セミナー実施3営業日前を目途に、ZOOM ID等をメールにてお知らせいたします。
- ・お申込みをいただいた参加者のみご受講をお願いします。お申込みをいただいていない方の配信閲覧は堅くお断りいたします。

お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お問合せは平日の月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします)



本部事務局 企画研修グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11

TEL (03) 6632-7139

E-mail: tks@noma.or.jp URL http://www.noma.or.jp

▶プログラム◀

午 前

1. 自治体DXって何？

- (1)DX=ICTを使ってビジネスや生活の質を良い方向へ変化させること
- (2)自治体DXの全体像と政策形成
～DXは、組織のビジョンと戦略（=政策）実行の道具である～
- (3)自治体DX推進の3 Phasesで成長相を確認し、自分たちの立ち位置を理解する
- (4)顧客志向を実現するために公共政策マーケティングは不可欠な思考

2. 自治体DXの「失敗あるある」

～巷に溢れる自治体DX成功事例ならぬ「納品成功事例」～

- (1)失敗1：流行に乗り遅れてはいけない！
～英語、短縮語、カタカナへの過剰な期待感～
- (2)失敗2：「自治体DX＝役所DX」ではない
～役所のペーパーレス完了、事務作業にRPA導入！・・それは役所DXです～
- (3)失敗3：で、それって、上手くいったの？
～部分最適化の罠に注意～

午 後

3. 「自治体DX Phase1：業務改善」で 現在業務の効率化からスタート

～業務の「見える化」がなければ始まらない～

- (1)業務改善だけで競争優位は構築できないが、「RPA（Robotic Process Automation）」と「ICTでの効率化」はDX第1歩
- (2)人間は創造する仕事、単純作業はRPAへ
- (3)今日から使える「見える化」のための技法
～リッチ・ピクチャー（RP：Rich Picture）

4. DXを実現するデジタル技術あれこれ

～AIと機械学習、IoT、クラウド、RPA、そして忘れてならない組織のセキュリティ～

- (1)以前の「なんちゃってAI」とは少し違う
～今、第三世代で結構すごい～
- (2)機械学習の基礎を学ぶ
～教師あり/なし学習、強化学習、ディープラーニング～
- (3)IoT（Internet of Things：モノのインターネット）
はあなたのスマホが代表選手
- (4)なんでも繋がり、より大変になった情報セキュリティ
～CSIRT（Computer Security Incident Response Team）
していますか？～

5. まとめ

○講義内で、グループワークを予定しております。

オンラインで参加可能な方は、マイク・カメラ機能のあるパソコンまたはタブレット端末をご用意の上、ワーク時は、ビデオON、発言時にはマイクON（ミュート解除）でご参加ください。

講師紹介

なかに やすし
仲谷 康 氏

1961年生まれ。国立大学法人 室蘭工業大学大学院工学研究科電子工学専攻 修了。シャープ株式会社に入社しICの設計に携わる。1985年に渡米後、経営コンサルタントとして大阪を中心に活動する。1991年から人材育成に携わり、カリキュラム・デザイナーとしても活躍する。

また、国の事業、例えばドリームゲート事業（経済産業省）、キャリア教育事業（経済産業省）、沖縄県の起業家輩出プログラムなどの立ち上げ時期の中核コンサルタントとして様々なサイズの政策形式に参画した経験もある。

理系出身のクリティカル・シンキングと人を巻き込む高いヒューマン・スキルでバランスの良い経営コンサルティング、研修を実施する。民間企業、公的機関の調査・研究・コンサルティング活動も多数。ビジネス・コーチングとしても活躍し、学習者の可能性を引き出すコンサルティング、研修には定評がある。2000年から（一社）日本経営協会講師として全国の自治体、民間企業を対象に研修等も実施し、人材育成全体像を有しつつ学習者視点に立ったユニークなエデュテイナーとしてリピート率は極めて高い。公共政策形式、公共マーケティング、マーケティング・リサーチ、マネジメントなどの研修を行い、特に公共マーケティングの伝道師である。2015年から琉球大学サテライトイブニングカレッジ、リカレント教育非常勤講師。

著書：「自治体DXの本質＜基礎編＞デジタル技術を語らず、マーケティング志向の政策と顧客価値を語る」（Amazon Kindle版）、『他人に振りまわされない「就活」』（Amazon Kindle版）、『ワークシートで勝ち取る就職プランニング作戦』（東洋経済新報社）、『観光産業の活性化戦略と人材育成の研究』（財団法人雇用開発推進機構）、『店舗コンセプト立案と実働ナビ～はじめの一步～』（沖縄県農林水産部）

※当日は最新の情報を反映する等、予告なく一部内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

※令和6年度より、FAXでのお申込は廃止いたしました。

下記URLよりお申込みください。

<https://www.noma.or.jp/seminar/tabid/138/Default.aspx>

NOMA 講座

検索

NOMA
NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION